

目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
(1) 設置者	
(2) 大学名	
(3) 大学の位置	
(4) 管理運営組織	
(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等	
2. 授業科目の概要	(省略)
3. 施設・設備の整備状況, 経費	7
(1) 校地等	
(2) 校舎	
(3) 教室等	
(4) 専任教員研究室	
(5) 図書・設備	
(6) 図書館	
(7) 体育館	
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	
4. 既設大学等の状況	9
5. 教員組織の状況	(省略)
6. 留意事項に対する履行状況等	18
7. その他全般的事項	19
(1) 設置計画変更事項等	
(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)	
(3) 自己点検・評価等に関する事項	
(4) 情報提供に関する事項	

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 北里研究所

(2) 大学名

北里大学 大学院薬学研究科薬科学専攻 博士前期課程（修士課程）

(3) 大学の位置

〒108-8641
東京都港区白金5-9-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(シバ タダヨシ) 柴 忠 義 (平成15年7月1日)		
学 長	(シバ タダヨシ) 柴 忠 義 (平成15年7月1日)		
研究科長	(イトウ トモオ) 伊 藤 智 夫 (平成20年7月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告する内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
薬学研究科 薬科学専攻 博士前期課程(修士課程)	2年	15人	30人	基礎となる学部等 薬学部生命創薬科学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
A 入学定員	(若干名) 15人	()人	()人	2.26倍	
志願者数	(3) 38	()	()		
受験者数	(3) 37	()	()		
合格者数	(3) 37	()	()		
B 入学者数	(3) 34	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 2.26	()	()		

- (注) ・ ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 届出書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
1年次	[2] 34	[]	[]	
2年次	/	[]	[]	
3年次	/	/	[]	
計	[2] 34	[]	[]	

- (注) ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 []	(累積)計 [2]	[0 %] 0 %
	うち平成22年度入学者 0人	平成22年度 34人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	(累積)計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	(累積)計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	(累積)計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
- ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	【差異理由】 (校舎敷地) 校地の定義に則り区分の見直しを 行った為の差異。(22) (その他敷地) 校地の定義に則り区分の見直しを 行った為の差異。用地購入による増 加。借地契約解除による減少。 (22)		
	校 舎 敷 地	878,718.22 963,312.30 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	878,718.22 963,312.30 m ²			
	運 動 場 用 地	122,028.00 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	122,028.00 m ²			
	小 計	1,000,746.22 1,085,340.30 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	1,000,746.22 1,085,340.30 m ²			
	そ の 他	10,587,941.21 10,490,348.01 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	10,587,941.21 10,490,348.01 m ²			
	合 計	11,588,687.43 11,575,688.31 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	11,588,687.43 11,575,688.31 m ²			
(2) 校 舎	専 用	196,684.33 392,955.64 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	196,684.33 392,955.64 m ²	【差異理由】 校舎の定義に則り区分の見直しを 行った為の差異。(22)		
	(196,684.33 392,955.64 m ²)	(0.00 m ²)	(0.00 m ²)	(196,684.33 392,955.64 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実 験 実 習 室	情 報 処 理 学 習 施 設	語 学 学 習 施 設	大学全体		
	122室	59室	314室	16室 (補助職員 11人)	2室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	薬学研究科薬科学専攻博士前期課程(修士課程)			61 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 (電子ジャーナル) 5,702 [4,925] -5,418 [4,807] (機械・器具) 8,843 -11,607 (標本) 149,787 【差異理由】 (図書、学術雑誌) 購入により増冊 (電子ジャーナル) 購入により増冊 (機械・器具) 廃棄により減少 (22)
	薬学研究科薬 科学専攻博士 前期課程(修 士課程)	185,723 [92,285] 183,138 [91,422] (185,723 [92,285]) -(183,138 [91,422])	4,767 [2,927] 4,755 [2,923] (4,767 [2,927]) -(4,755 [2,923])	0 [0] (0 [0])	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	計	185,723 [92,285] 183,138 [91,422] (185,723 [92,285]) -(183,138 [91,422])	4,767 [2,927] 4,755 [2,923] (4,767 [2,927]) -(4,755 [2,923])	0 [0] (0 [0])	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	8,596m ²	1,081席		785,522冊				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
	9,673.21m ²	○相模原地区 80,528m ² (1) 第一総合グラウンド ・野球場 (14,786) ・テニスコート (8,639) ・サッカーコート (24,115) ・ラグビーコート (2) 第二総合グラウンド ・陸上競技場 (12,847) ・サッカーコート (20,142) ○十和田地区 33,272m ² ・グラウンド (23,400) ・テニスコート (1,872) ・馬場 (8,000) ○三陸地区 8,280m ² ・グラウンド (7,259) ・テニスコート (1,021)						

(8) 経費の見積り 及び維持方法 の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出研究科全体 図書購入費には、電子 ジャーナル・データベース整備費 を含む
		教員1人当り研究費等	2,082千円	2,082千円	図書購入費	63,496千円	63,496千円	
	共同研究費等	78,234千円	78,234千円	設備購入費	37,905千円	37,905千円	37,905千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		850千円	650千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入, 私立大学等経常費補助金, 資産運用収入, 雑収入等						

- (注) ・届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「(3)教室等」「(5)図書・設備」等について、届出時に数値を記載する必要がなかった学部等(平成20年度届出以前)については、届出時の数値の記載は不要ですが、平成22年5月1日現在の数値を赤字で記入してください。届出時に数値を記載した学部等(平成21年度届出以降)については、届出時の数値を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。
 - ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定の数値を、下段には平成22年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
- なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	北里大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
薬学部 薬学科（6年制）	6	250	—	1,500	学士 （薬学）	1.03	平成18年度	東京都港区白金 五丁目9番1号	・薬学部薬学科（6年制）は、平成18年度設置、平成22年度より入学定員変更。 ・平成22年度より薬科学科が生命創薬科学科に名称変更したことに伴い、学科別募集。
生命創薬科学科	4	35	—	140	学士 （薬科学）	1.08	平成18年度		
獣医畜産学部 獣医学科	6	—	—	—	学士 （獣医学）	—	昭和41年度	青森県十和田市 東二十三番町35番1号	・獣医畜産学部は、平成19年度より学生募集停止。
動物資源科学科	4	—	—	—	学士 （農学）	—	平成41年度		
生物生産環境学科	4	—	—	—	学士 （農学）	—	平成56年度		
獣医学部 獣医学科	6	120	—	720	学士 （獣医学）	1.19	平成19年度	青森県十和田市 東二十三番町35番1号	・獣医学部は、平成19年度設置。
動物資源科学科	4	120	—	480	学士 （農学）	1.16	平成19年度		
生物環境科学科	4	80	—	320	学士 （農学）	1.27	平成19年度		
医学部 医学科	6	112	—	672	学士 （医学）	1.05 1.05	昭和45年度	神奈川県相模原市 南区北里一丁目15番1号	・医学部は、平成21年度より入学定員増（100→112人）。
海洋生命科学部 海洋生命科学科	4	160	—	640	学士 （水産学）	1.19 1.19	平成12年度	岩手県大船渡市三 陸町越喜来字烏頭 160番地の4	・海洋生命科学部海洋生命科学科は、平成20年度水産学部水産生物科学科より名称変更
看護学部 看護学科	4	100	2年次 10	430	学士 （看護学）	1.14 1.14	昭和61年度	神奈川県相模原市 南区北里二丁目1番 1号	・看護学部は平成22年度より編入学定員（2年次10人）増。
理学部 物理学科	4	40	—	160	学士 （理学）	1.22 1.21	平成6年度	神奈川県相模原市 南区北里一丁目15 番1号	
化学科	4	80	—	320	学士 （理学）	1.24	平成6年度		
生物科学科	4	60	—	240	学士 （理学）	1.20	平成6年度		

大学の名称	北里大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	取 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
医療衛生学部 健康科学科	4	40	—	160	学士 (保健衛生学)	1.12 1.35	平成18年度	神奈川県相模原市 南区北里一丁目15 番1号	
医療検査学科	4	90	2年次 2 3年次 2	370	学士 (医療検査学)	1.08	平成18年度		
医療工学科 臨床工学専攻	4	38	2年次 2 3年次 2 4年次 2	164	学士 (臨床工学)	1.11 1.10	平成6年度		
診療放射線技術科学専攻	4	60	2年次 2 3年次 2 4年次 2	252	学士 (診療放射線 技術科学)	1.12			
リハビリテーション学科 理学療法専攻	4	38	2年次 2	158	学士 (理学療法)	1.10 1.06	平成6年度		
作業療法専攻	4	38	2年次 2	158	学士 (作業療法)	1.08			
言語聴覚療法専攻	4	28	2年次 2	118	学士 (言語聴覚療 法学)	1.12			
視覚機能療法専攻	4	28	2年次 2	118	学士 (視覚機能療 法学)	1.17			
薬学研究科 薬科学専攻修士課程	2	15	—	30	修士 (薬科学) 修士 (臨床統計学) 修士 (医薬開発学)	2.26	平成22年度		東京都港区白金五 丁目9番1号 ・薬学研究科薬科学専攻修士課程は、平成22年度設置。修士課程の入学定員減（40→15人） ・薬学研究科薬科学専攻修士課程は、平成22年度より学生募集停止。
薬学専攻博士課程	3	10	—	30	博士 (薬学) 博士 (臨床薬学) 博士 (臨床統計学) 博士 (医薬開発学) 博士 (医療薬学)	1.23	昭和48年度		

大学の名称	北里大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学員定員	編入学員定員	収容員定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
獣医畜産学研究科								青森県十和田市	・獣医畜産学研究科動物資源科学専攻は、平成15年度畜産学専攻より名称変更 ・獣医畜産学研究科生物生産環境学専攻は、平成15年度畜産土木工学専攻より名称変更
動物資源科学専攻修士課程	2	5	—	10	修士 (農学)	2.20	昭和45年度	東二十三番町35番1号	
生物生産環境学専攻修士課程	2	5	—	10	修士 (農学)	1.70	昭和62年度		
獣医学専攻博士課程	4	3	—	12	博士 (獣医学)	1.41	平成2年度		
動物資源科学専攻博士課程	3	3	—	9	博士 (農学)	0.11	昭和47年度		
水産学研究科								岩手県大船渡市三陸町越喜来字烏頭160番地の4	・水産学研究科水圏生物科学専攻は、平成12年度水産学専攻より名称変更
水圏生物科学専攻修士課程	2	9	—	18	修士 (水産学)	1.83	昭和51年度		
水圏生物科学専攻博士課程	3	3	—	9	博士 (水産学)	0.44	昭和53年度		
看護学研究科								神奈川県相模原市南区北里二丁目1番1号	
看護学専攻修士課程	2	15	—	30	修士 (看護学)	0.86	平成2年度		
看護学専攻博士課程	3	4	—	12	博士 (看護学)	1.16	平成9年度		
理学研究科								神奈川県相模原市南区北里一丁目15番1号	・理学研究科は、平成19年度基礎生命科学研究所より名称変更
分子科学専攻修士課程	2	14	—	28	修士 (理学) 修士 (生命科学)	1.28	平成10年度		
生物科学専攻修士課程	2	11	—	22	修士 (理学) 修士 (生命科学)	0.95	平成10年度		
分子科学専攻博士課程	3	2	—	6	博士 (理学) 博士 (生命科学)	0.83	平成10年度		
生物科学専攻博士課程	3	3	—	9	博士 (理学) 博士 (生命科学)	0.77	平成10年度		
医療系研究科								神奈川県相模原市南区北里一丁目15番1号	
医科学専攻修士課程	2	40	—	80	修士 (医科学) 修士 (医療科学)	1.36	平成10年度		
医学専攻博士課程	4	40	—	160	博士 (医学) 博士 (医科学)	0.84	平成10年度		

大学の名称	北里大学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
感染制御科学府 感染制御科学専攻修士課程	2	18	—	36	修士 (感染制 御科学)	1.13	平成14年度	東京都港区白金五 丁目9番1号
感染制御科学専攻博士課程	3	4	—	12	修士 (生命科学) 博士 (感染制 御科学) 博士 (生命科学)	1.33	平成16年度	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
 - ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	該当なし		

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<薬学研究科>

(1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
なし	

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況（基礎学部の委員会において、研究科について協議する。）

北里大学薬学部自己点検・評価委員会

北里大学多元的業績評価薬学部委員会

北里大学薬学部FD委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

随時（2～3月に開催）・各部門責任者が参加する。

c 委員会の審議事項等

自己点検・評価の実施方法に関する基本方針の策定等、FD活動についての協議など。

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 授業方法について研究会
- ・ 授業評価アンケート
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 薬学会及び薬剤師研修センター主催の研修会への参画

b 実施方法

- ・ 学生からの授業評価により、すべての教員が学生からのフィードバック
- ・ 全教員が教育についての自己点検を実施する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 全教員が参画

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 全教員の自己点検実施及び授業評価により、それに基づき各教員が自分の授業改善を行う。

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、次の4項を自己点検・評価に対する基本的な考え方とし、学内外に示している。

- ①本学における点検・評価は、教職員（場合により学生も加わった形）の自己評価活動を通じ、大学全体及び各部門の教育研究活動の現状と課題を教職員が共有し、もって大学全体の教育・研究・診療・管理運営の質の向上につながることを目的とする。
- ②前項により把握された点検・評価結果については、積極的に情報を開示し、社会の要請と付託に応え、もって与えられた社会的使命を達成する。
- ③第三者評価については、本学の教育研究水準に関わる外部からの客観的な評価を受けるものであるので積極的に対応していく。
- ④点検・評価の対象は、本学の教育・研究・診療・管理運営に関わる全ての活動とする。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

毎年9月頃

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、所轄官庁・医科薬科大学へ配付。
- ・学部内全教室責任者および閲覧用として全部署に配付。
- ・大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成21年度 財団法人大学基準協会 認証評価（大学評価）を受審。
- ・平成22年4月 大学基準適合の認定を受ける。（平成22年4月1日～平成29年3月31日の7年間）
- ・薬学教育評価機構による第三者評価（自己評価21）

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (平成22年6月末)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www. 未定)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。